

第10回 運営推進会議 議事録

令和3年9月10日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」			
開催日時	令和3年9月10日(金)			
開催場所	書面での回答			
参加者	利用者	1名	知見を有する者	1名
	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名		
			事業所職員	1名
議題	1 運営状況			
	2 運営委員からの評価			

会 議 録

1 運営状況

○ 利用状況

利用定員17名。利用者人数25名(男性2名、女性23名)。

事業対象者要:1名/支援1:2名/要支援2:2名。

要介護1:4名/要介護2:6名/要介護3:6名/要介護4:2名/要介護5:2名。

○ 活動内容

A 新型コロナウイルスの感染予防(再徹底)

① コロナウイルスワクチン接種

② マスクは出来るだけ不織布を使用して頂く

③ 乗車時と来所時は必ずアルコールによる手指消毒を行う

④ 定期的に窓を開け、換気を行う

⑤ トイレ後は石鹸で手洗いをした後アルコール消毒をする

⑥ テーブル・シールド・手すり・椅子・ベットの柵は次亜塩素酸液で消毒を行う

⑦ 使用した食器類は一定時間次亜塩素酸で消毒する

⑧ 外食・外出レクリエーションの自粛 等々

※ワクチン接種に関しては利用者及び職員ともにほぼ100%(2回)実施済み。また発熱に関しては家族がいる場合は家族にお願いしデイはお休みして頂いたが、独居の利用者に関しては、今年の暑さで脱水及び熱中症の疑いもある為にデイ内の別室にてバイタル及びSPO2値などを観察し必要の場合は救急要請する体制をとった。

B 避難訓練

水害時の避難を想定した訓練を実施(「笑くぼ」周辺は河川の氾濫で影響を受ける可能性がある地域)。

短時間の豪雨による水害を想定し、垂直避難で事業所2階のホールへ避難を行った。

C 口腔機能向上訓練の研修を実施

利用者への口腔機能訓練の効率的なアプローチの仕方を歯科の担当者より研修を受けた。

D 地域との交流

・「子ども110番の家」は今まで通りに実施

・住吉地区「ささえ愛」ネットワークへの参加

※ 住吉地区の小地域ネットワークを普及させ見守り・支えあいを行う活動。「認知症」とは...。という事を南地域包括支援センター・デイサービス(あいケア・あっとほーむ・やまぼうし・笑くぼ)と社会福祉協議会で話し合い、各地区の団体会議で発表。

2 運営委員からの評価

(利用者)

・色々な事を企画してくれていつも楽しいです。外食に行かなくてもお寿司やうどんなどをテイクアウトしてくれて、コロナが出る前より色々な物を食べさせてくれて嬉しいです。

(利用者家族)

・家族の都合やら食のイベントなどでお誘いを受けたりして、急な利用でも嫌な顔をしないで受け入れて下さるのでとても助かっている。

(裏面に続く)

(知見を有する者)

A 新型コロナウイルスの感染予防(再徹底)について

利用者様、職員様共にワクチン接種ほぼ100%実施済みとの事で、利用者様も安心してご利用出来ていると思う。発熱のある独居の利用者様に関しては夏の暑さもあり、職員様も独居の方をお一人ではおいておけない思いもあり、対応については、大変気を使われた事と思う。別室での対応をとり、状態を観察して下さる事で、ご家族様、ご本人様共に安心できるご対応であったのではないかと推測する。

B 避難訓練に関して

各地で頻繁に起こっている水害、災害に対しての訓練。非常に良い試みだと感じた。デイサービスの営業中に起こりえる災害ではあると思う。ハザードマップ等で自分の地域の状況を確認しておくことは、日ごろから必要であり、ご利用者様やご家族様も、自宅での災害を想定する良い機会になったのではないかと思う。実際に災害が起きた時の事を考え、ご利用者様の送迎方法を検討しておくことも今後の非常事態に慌てずに行動できる指針となるのではないか。

C 口腔機能訓練について

口腔機能を正常に健康に保つ事は、ADLの低下予防につながると思う。口腔内の環境評価を行う事で、各利用者様の身体状況や食事摂取量の変化等に気づきやすく、体調管理にもつながっていくと思うので、これからも続けて行って頂ければ。

C 地域との交流について

「子ども110番の家」は近隣のお子様の安全を確保する事に繋がっていくと思う。認知症高齢者は年々増え続け、行方不明者も聞かれている状態。今後も認知症高齢者の数は増え続けていく事が予測されているため、近隣の方々とのネットワークを通じて、近隣の認知症高齢者の見守り役となって頂けると良いと思う。

(地域住民の代表)

- ・ハザードマップによると、この付近は50cm～3mの浸水が予想される。避難時の生活必需品・食糧・簡易トイレは2～3日分程準備しておいた方が良い。また、利用者の楽及びお薬手帳の携行も必要と思われる。

(地域包括支援センター)

この会議において書面ではなく対面で効果的な意見交換が行えないか。例えば、

1. 参加委員を絞る(利用者や利用者の家族を削る)
2. 営業時間外に会議を開催し、ディスタンスを取りながら行う
3. 一つの会社内で複数の事業所を合同で行う(市の許可が必要)

次回、第11回運営推進会議は、令和4年3月の予定